

第7回 すざか子ども読書ちゃんじ コメントカード紹介!! 2017

森上小6年仁組 山内 あいさんのコメント

【チームふたり】

作：吉野 万理子（学習研究社）

この本の主人公「大地」は、大好きな「たっきゅう」をしていて、大切な大会を前にして、家庭もたっきゅうのクラブも、両方が大変なじょうきょうになってしまうという本です。だけど、そんな大変なことも、クラブの仲間や、家族といっしょに乗りこえます。そんな、本の人達の姿がすばらしいと思う本です!!



第7回 すざか子ども読書ちゃんじ コメントカード紹介!! 2017

森上小6年仁組 石井 彩貴さんのコメント

【空にむかってともだち宣言】

作：茂木 ちあき（国土社）

この本は、ミャンマーから来た転校生のお話で、難民というのが分かり少しけんかのようになってしまう。でもそのことから難民について話し合うことになります。やがてミャンマーから来たナーミンという子と打ち解けていきます。感動するお話なのでぜひ読んでください。



第7回 すざか子ども読書ちゃんじ コメントカード紹介!! 2017

森上小6年仁組 湯本 彩和さんのコメント

【都会のトム&ソーヤ】

作：はやみね かおる（講談社）

『えっ?!中学生2人がゲーム作り?!』この本は、塾通いに追われるふつうの中学生、内藤内人と内人の成績優秀な同級生で竜王グループの後継者、竜王創也が第6のゲーム、R・RPG（リアル・ロールプレイングゲーム）を作るべく、大ふんとう! 毎回、とてもきけんなところからだっ出するサバイバル技術がおもしろく、見どころです。



第7回 すざか子ども読書ちゃんじ コメントカード紹介!! 2017

小山小6年東組 松尾 翔真さんのコメント

【ホームレス中学生】

作：田村 裕（ワニブックス）

これは、家がなくなってしまった中学生のお話です。その代わりに公園に住み、ある時に段ボールや草を食べたりして悲しそうでした。そして何とか兄弟と一緒にアパートに住むことができました。そして、母がなくなってしまいました。本当に悲しかったです。今、母に伝えたいことなど語る感動するお話です。ぜひ読んで下さい。



第7回 すざか子ども読書ちゃんじ コメントカード紹介!! 2017

小山小6年 青木 歩十さんのコメント

【笑い猫の5分間怪談】

作：緑川聖司ほか（KADOKAWA）

この本は、1分間怪談とか5分間怪談があります。文字が多い本を読むのがにがてな人でも1分間怪談は、すぐに読めるし、その1分間怪談でもこわいことがいっぱいおこるので、ぜひ読んでみてください。



第7回

すざか子ども読書ちゃんじ

コメントカード紹介!!
2017

須坂小6年松組 淀 榛花さんのコメント

【えんとつ町のプペル】

作：にしの あきひろ（幻冬舎）

この本の表紙や中身の絵がとてもきれいでいいなあ～と思いました。
この本の中に出てくるゴミの人が、ハロウィンで楽しんでる子どもたちにいじめられるのがとてもかなしかったです。
そのゴミの人をたすける1人の少年は、とてもやさしいなあ～と思いました。そしてそのゴミの人と少年のかんけいがとてもよかったですと思います。（さいかいみたいな・・・）



第7回

すざか子ども読書ちゃんじ

コメントカード紹介!!
2017

【新訳 赤毛のアン】

作：ルーシー・モード・モンゴメリ（集英社みらい文庫）

この本を読んで、アンがかわいそうと思ったりアンが友達思いで優しいな、と思いました。この本を読んでいると色々な気持ちになります。アンをひきとってきた日、おじいさんは受け入れて連れてきたのに、おばあさんはかえしてきなさいといいますが、最後の方ではアンが大切になっていきます。おもしろいのでぜひ読んで下さい。



第7回 すざか子ども読書ちゃんじ コメントカード紹介!! 2017

高甫小6年敬組 市川 綾華さんのコメント

【小説 君の名は。】

作：新海 誠（角川文庫）

ある日とつぜん入れかわってしまった三葉と瀧がおたがいを探し続けるとても感動する物語です。中には女の子だった三葉が入れかわったせいで男の子らしい一面を見せたり男の子だった瀧が女の子らしい一面を見せるとてもおもしろい場面もあります。



第7回 すざか子ども読書ちゃんじ コメントカード紹介!! 2017

高甫小6年敬組 豊田 好花さんのコメント

【ねこの駅長たま】

作：小嶋 光信（角川つばさ文庫）

この本はびんぼうな駅を救ったねこ「たま」のお話です。たまというねこはいつも駅にすわっていてみんなにかわいがられています。そんなねこが駅長というお仕事を務める所がすごいなあ…と思ったしお仕事をがんばっている姿がとても感動する本です。



第7回 すざか子ども読書ちゃんじ コメントカード紹介!! 2017

高甫小6年敬組 佐藤 彩流 さんのコメント

【マリと子犬の物語】

作：ひろはた えりこ（汐文社）

山古志村に「彩」と「亮太」という兄弟がいてその2人は犬を飼うことになり、名前は「マリ」になった。ある日とつぜんとても大きなじしんがおきた。タンスの下じきになった「彩」と「じいちゃん」はもう死ぬことをかくごしていたけど「マリ」のとった行動で無事助かった所が感動するので読んでみてください。



第7回 すざか子ども読書ちゃんじ コメントカード紹介!! 2017

小山小6年東組 小林 昊叶さんのコメント

【NHK 歴史秘話ヒストリアー 歴史にかくされた知られざる物語〈2〉 戦国時代編】

作：NHK「歴史秘話ヒストリアー」制作班（金の星社）

この本は戦国時代に活やくした人たちのお話です。武田信玄・織田信長・豊臣秀吉・徳川家康・石田三成・真田幸村のどれもが聞いたことのある武将たちです。今まで思っていたこととはちがうことや知らなかったことも、この本にのっているのでぜひ読んで下さい。



第7回 すざか子ども読書ちゃんじ コメントカード紹介!! 2017

小山小6年東組 市川 結愛さんのコメント

【おさわがせハムスター】

作：ルーシー ダニエルズ（ほるぷ出版）

主人公のマンディは、動物の大好きな女の子。ある日、おばあさんの家にいるハムスターのフリスキーのお世話をしにマンディが行きました。少したった後にマンディの友達ジェイムズもきました。2人でお世話をした後に、「フリスキーをケージから出そう」とおじいちゃんが言い、フリスキーを外に出しました。しかし、ちょうどおばあさんがドアをあけてしまい、フリスキーが外に出ていってしまいました。さてこの後どうなるかは本を読んでからの楽しみ！



第7回

すざか子ども読書ちゃんじ

コメントカード紹介!!
2017

小山小6年東組 岩崎 莉奈さんのコメント

【5分後に涙のラスト】

作：エブリスタ編（河出書房新社）

5分後には涙する。そんな話がたくさん！8つもあります。途中で読むのをやめると早く続きが見たい、そう思うような本です。私が読んでうけた感動をぜひみなさんも読んであげてください。



第7回 すざか子ども読書ちゃんじ コメントカード紹介!! 2017

小山小6年西組 矢澤優利亞さんのコメント

【お江 戦国の世を生きぬいて】

作：国松 俊英（岩崎書店 フォア文庫）

最初の所のお江が生まれてすぐ、まだはいはいもしないころに父は死んでしまい、お江には父との思い出がなくて、姉のお茶々やお初が父との思い出を話していて、お江は思い出がないから「口をぎゅっとむすんで聞かないふりをしていた」所のお江の気持ちが伝わってきました。そして本の裏にかいてあるようなお茶々、お初、お江、三姉妹の波乱の人生が始まっていくというのをみて、読みたくなる本だと思いました。



第7回 すざか子ども読書ちゃんじ コメントカード紹介!! 2017

小山小6年東組 岩本 勇人さんのコメント

【ニール・アームストロング】

作：懸 秀彦（学研教育出版）

この本は、昔から飛行機が大好きで大人になってアポロ11号に乗り、月面着陸を成功させ、月に足あとをのこした、ニール・アームストロングの一生の物語です。一生を終えるまでに悲しいことやうれしいことがたくさんおこります。ぜひ読んでください。



第7回 すざか子ども読書ちゃんじ コメントカード紹介!! 2017

小山小6年西組 村石 光さんのコメント

【名探偵ホームズ 緋色の研究】

作：アーサー・コナン・ドイル（講談社 青い鳥文庫）

この話は、戦地からもどったワトソンが初めてホームズと出会った話です。最初は、ホームズの研究に熱心になったり必要なこと意外は知らないなどと疑問に思っていたことが、1つの事件によってホームズが探偵というのがわかっていくてんかいかがおもしろい物語です。



第7回 すざか子ども読書ちゃんじ コメントカード紹介!! 2017

小山小6年西組 高野 晴空さんのコメント

【怪談図書館〈11〉怪奇の心霊写真ツアー】

作：怪談図書館編集委員会（国土社）

この本は、いろんな感情の話があります。たとえば、「まじよの忘れ玉」や「子供を食らう魔の木」などといったこわい話や、「怪奇の心霊写真ツアー」といった悲しい話があり、とてもおもしろい話がつまった本です。と中に「怪談図書館新聞」がありこれは全部の巻で中身がちがっておもしろいのでぜひ読んでみてください。



第7回 すざか子ども読書ちゃんじ コメントカード紹介!! 2017

小山小6年西組 三井 奈央さんのコメント

【5分後に意外な結末 青いミステリー】

作：学研教育出版（学研プラス）

「えっ。」予想していたラストとちがい、最後の文で大どんでん返しがあります。考えさせられる話やゾクとする話などたくさんオススメな話がつまっています。一度開いたら、ページをめくる手がとまりません。ラストを予想しながら読んでいくのも楽しいです。



第7回 すざか子ども読書ちゃんじ コメントカード紹介!! 2017

高甫小6年敬組 関野 結月さんのコメント

【ぼくたちのリアル】

作：戸森 しろこ（講談社）

飛鳥井のクラスで秋山リアルを知らない人はいないほど、リアルは何でもできて、頭も良くて、しっかりしているリアルでも弟のリズムが海で死んでしまったことをのりきっているかのよう
にいつも元気に明るく過ごしているリアルが本当にすごいし感動するのでぜひ読んで見て下さい！



第7回 すざか子ども読書ちゃんじ コメントカード紹介!! 2017

高甫小6年敬組 荒井 華さんのコメント

【怪談オウマガドキ学園(23)妖怪たちの職場見学】

作：常光 徹（童心社）

「妖怪たちの職場見学」は職業、仕事の時に起こる怪談の話です。私は、「思いたせない名前」という話が心に残りました。これは、いつもいつもあの男の子がいきなり姿を見せなくなり、いなかったということになってしまった話です。おもしろかったり、こわかったり、ドキドキする本なので、ぜひ、読んでみて下さい。



第7回

すざか子ども読書ちゃんじ

コメントカード紹介!!
2017

高甫小6年敬組 村石 茉優さんのコメント

【君の臍臓をたべたい】

作：住野 よる（双葉文庫）

最後は予想外で感動したし、生きることの大切さ、死んでしまうことの切なさを知ることができました。とてもいいお話です。ぜひ読んでみてください！



第7回 すざか子ども読書ちゃんじ コメントカード紹介!! 2017

【ぼくらの七日間戦争】

作：宗田 理（角川つばさ文庫）

この本は、東京下町にある中学校の1年2組の男子全員が明日から夏休みという日に廃工場を「解放区」として、そこに立てこもった所で、びっくりすると思います。そこにさらに色々な事件がからまって大人達は大混乱…息もつかせぬ大傑作エンターテインメント! 「ぼくら」シリーズの大ベストセラーです! 読まないなんてもったいない。



第7回

すざか子ども読書ちゃんじ

コメントカード紹介!!
2017

小山小6年西組 町田 倅望さんのコメント

【君に届け】

作：椎名 軽穂 白井 かなこ（集英社みらい文庫）

高1のさわこのあだ名は、さだ子。ホラー映画に出てくるゆうれいの名前だ。クラスでも浮いた存在だけど、本当はけなげな女の子。そんなさわこに、クラスの人気者、風早くんはわけへだてなく接してくれる。あこがれの風早くんと話をしていくうちに、さわこの生活にもちょっとずつ変化が起きて。風早くん、そしてクラスメイトの千づるやあやねをめぐる熱〜い友情と、ピュアな恋愛物語です。



第7回

すざか子ども読書ちゃんじ

コメントカード紹介!!
2017

小山小6年東組 中村 隼さんのコメント

【ノラネコぐんだん おすしやさん】

作：工藤ノリコ（白泉社）

ノラネコぐんだんがワンワンたちのおすしやさんを見てうらやまし
そうにしていました。そこでノラネコぐんだんが考えた事は、
回転していたおすしを途中から流れを変えて「おすしのすべ
り台」を作るというさくせんでしたがおすしがノラネコぐん
だんにつくまえに別の動物にぬすまれてしまいました。ノラ
ネコぐんだんは、おすしを食べるのか！



第7回

すずか子ども読書ちゃんじ

コメントカード紹介!!
2017

小山小6年西組 小澤 莉万さんのコメント

【電池が切れるまで】

作：すずらんの会（角川学芸出版）

子ども病院物語の中に、長野県立子ども病院の中の子どもたちが書いてくれた中のメッセージには、「命」などのとても大切な言葉が書かれていて、その中でもチオの子どもが言葉にしたのもありました。私は本を読んでもっと命の大切さを知りました。初めて読んだこの本を読み終わると、また次の内容をもっと知りたいと思いました。「命などいらない」という言葉はとてもダメだと思った。



第7回 すざか子ども読書ちゃんじ コメントカード紹介!! 2017

小山小6年東組 中川 愛さんのコメント

【ないしょに かんぱい!】

作：宮川 ひろ（童心社）

ある学校の先生がダンボールで作ったポストの太ろうを作ってそこ
にないしょの手紙を入れると返事がきます。みんなは太ろうに
手紙をたくさん入れます。ないしょのお話、いけないなしょ
のお話とかいろいろあってどんどんかいつつ！ってそんなお
話とても面白かったです。

